

# 島根県地域医療構想

平成28年10月

島根県



# 目次

第1章 基本的事項	1
第1節 地域医療構想策定の趣旨	1
第2節 地域医療構想の性格	2
第3節 地域医療構想の期間	2
第4節 地域医療構想策定及び進行管理の基本的な考え方	2
(1) 課題解決に向けた議論の重視	
(2) 客観的データの提示	
(3) 関係者による協議の場の設置と活用	
第2章 島根県の概況	4
第1節 地勢・交通	4
第2節 人口・面積	5
第3節 医療機関・介護保険施設・医療従事者の状況	7
第4節 在宅医療の状況	13
第5節 患者の受療動向	16
第3章 構想区域の設定	18
第1節 構想区域の基本的考え方	18
第2節 構想区域の設定	18
第4章 医療需要・必要病床数推計の方法及び結果	19
第1節 医療需要の推計方法	19
(1) 医療需要推計の基本的考え方	
(2) 構想区域間の調整	
(3) 隣接県との調整	
第2節 医療需要の推計結果	21
(1) 構想区域別の医療需要の変化	
第3節 将来の必要病床数（病床の必要量）の推計方法及び結果	24
(1) 国が定める算定方法	
(2) 構想区域別の必要病床数	
第4節 現状との比較	26

第5章 構想区域ごとの推計結果、現状・課題及び今後の方向性	27
第1節 松江構想区域	27
第2節 雲南構想区域	34
第3節 出雲構想区域	40
第4節 大田構想区域	45
第5節 浜田構想区域	52
第6節 益田構想区域	60
第7節 隠岐構想区域	69
第6章 疾病・事業別医療提供体制の推計及び課題	78
第1節 疾病・事業別医療提供体制についての基本的考え方	78
第2節 がん	79
第3節 周産期医療	81
第4節 救急医療（脳卒中・急性心筋梗塞を含む）	84
第5節 認知症	88
第6節 在宅医療等	90
第7章 医療提供体制の構築の方向性	99
第1節 総論	99
第2節 高度急性期・急性期	100
第3節 回復期・慢性期・在宅医療等	100
第8章 策定後における継続的な検討と見直しの考え方	102
資料編	
医療需要・必要病床数の推計方法	104
都道府県間調整の方法・結果	111
平成27年度病床機能報告の結果	118
医療施設・介護施設利用者の状態像に関する調査結果（速報版）	120
在宅医療の提供状況	135